

## 40201ハイヤー・タクシー業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	15 ～ 16	当該乗務員は、注文先へ向かった際、路面凍結で坂道を上ることができなくなり、歩いて迎えようと思い、車を降り、ギヤをパーキングに入れサイドブレーキを掛けたが、タイヤが滑り坂道を動き始めたため、慌てて戻ろうとして、氷の上に右膝から転倒し右肋骨を折った。	72	2	719	300 ～ 499
2	2020	1	5 ～ 6	業務中、公園のトイレに立ち寄る際、公園側溝につまずいて転倒し、右上腕骨折、左前腕挫傷を負った。	69	2	418	30 ～ 49
3	2020	1	5 ～ 6	空港行きを運行中、バス停で荷物の取り扱い後、車両に乗り込む際、ステップを踏み外し、左膝と右足の脛をステップに打ち付けて、右下肢および左膝関節を打撲した。	50	3	231	100 ～ 299
4	2020	1	1 ～ 2	路上で赤信号に従い、停車していたところ、相手方に追突され、頸椎および腰椎を捻挫した。	72	17	231	500 ～ 999
5	2020	1	2 ～ 3	上り車線を走行中、左カーブでスリップして外壁に激突し、一回転して止まった際、首と肩を打撲した。	50	17	231	500 ～ 999
6	2020	1	13 ～ 14	迎車走行中、信号のない十字路を通過しようとしたところ、右方から来た一時停止不履行の相手方車両に、右フロントドア部に衝突され、右肩を打撲および頸椎を捻挫した。	54	17	231	50 ～ 99

7	2020	1	12 ～ 13	交差点で、信号が青になり発進する際、右側から来た相手車両と衝突した。その際、頸部を捻挫した。	53	17	231	100 ～ 299
8	2020	1	6 ～ 7	事務所の出入口階段を下りる際、右足をひねり、小指を骨折した。	67	19	413	100 ～ 299
9	2020	1	1 ～ 2	被災乗務員はタクシーで走行中、交差点に差し掛かったところで赤信号をゆっくり前進してきた相手方車両と衝突した。その衝撃で、外傷性頸部症候群、頸椎捻挫を負った。	72	17	231	100 ～ 299
10	2020	1	10 ～ 11	整備工場内で、タクシーのデフを取り替えていたところ、プロペラシャフトが左肩と左足首に当たり、打撲、捻挫を負った。	65	6	231	30 ～ 49
11	2020	2	2 ～ 3	当該車両は、赤信号を先頭で停車中、相手方車両が交差点で停止、左折しようとして当該車両の車線に進入し、右前部に衝突され、頸部捻挫を負った。	48	17	231	100 ～ 299
12	2020	2	18 ～ 19	乗務中のタクシーで無線配車先に向かう際に、交差点左折時、横断歩道手前で停止した際に追突され、頸椎捻挫、腰椎捻挫を負った。	52	17	231	100 ～ 299
13	2020	2	12 ～ 13	無線配車先路上で、轍にタイヤがはまり、通行人に押しもらったが出ず、一緒に車を押したときに、右腓腹筋筋挫傷を負った。	63	19	231	100 ～ 299
14	2020	2	15 ～ 16	ホテル正面玄関で旅客降車後の車内確認などをしているとき、歩道（高さ30cm）から車道に左足を踏み外し、着地の際、痛みが発生し、左ふくらはぎに筋肉痛を負った。	47	2	417	30 ～ 49
15	2020	2	21 ～ 22	営業車で直進走行中、交差点内で対向車線の右折レーンに停車していた相手車両が追突されて右斜め前方に押し出され、当方車両の側面に接触した際、頸部捻挫を負った。	68	17	231	100 ～ 299

16	2020	2	19 ～ 20	前方の車が急停止したので、続いて止まったところ、後続のタクシーに追突され、頸椎および腰椎を捻挫した。	49	17	231	100 ～ 299
17	2020	2	12 ～ 13	出勤後、着替えをして2階から階段で下りる際、足を滑らせ、左足踵に蜂窩織炎を発症した。	63	1	413	100 ～ 299
18	2020	2	17 ～ 18	交差点にて、勤務中のタクシーで信号待ちのため停車していたところ、交差点を右折して進入してきた車両が当車両右側に接触し、頸椎捻挫を負った。	65	17	231	100 ～ 299
19	2020	2	9 ～ 10	洗車場で、洗車をする際、段差に気付かず踏み外し、右足首を捻挫した。	46	19	418	100 ～ 299
20	2020	2	21 ～ 22	タクシー乗務中、乗客からの要求で走行していた際、道幅が狭くバックしたところ、酔っぱらっていた乗客にからまれ、車外で乗客と口論になり胸ぐらを掴まれ左胸部に打撲傷を負った。	51	90	999	30 ～ 49
21	2020	2	10 ～ 11	タクシー乗務中、お客様の手押し車を折りたたんでトランクに積み込んでいた際、足下のコンクリートにつまずいて右足をひねり、足首を骨折した。	65	19	416	100 ～ 299
22	2020	3	23 ～ 24	タクシー乗務中、走行中に前方赤信号を見落とし交差点に進入し、左方から来た相手車と衝突、その際、腰椎圧迫骨折、左肋骨を折った。	70	17	231	100 ～ 299
23	2020	3	4 ～ 5	目的地へ走行中、信号待ちをしているところに追突され、頸椎と腰椎にむちうち症を発症した。	57	17	231	30 ～ 49
24	2020	3	11 ～ 12	社内1階駐車場で整備事務所へ向かう際、足を滑らせて転倒し、左半身打撲および肋骨骨折を負った。	76	2	417	100 ～ 299

25	2020	3	20 ～ 21	乗車したお客様の荷物（1.2m四方 重さ約25kg）をトランクに入れようとしたが入らず、後部座席に入れた。トランクと後部座席に入る際、腰をひねり腰椎捻挫を負った。	58	19	611	～ 299
26	2020	3	12 ～ 13	空車で一方通行路を走行中、交差点を直進で通過しようとしたところ、右側から進行してきた相手方車両が赤信号を見落とし交差点に進入してきた。そのとき、被災者の車の右側ドアに衝突し、首に外傷性頸部症候群を発症した。	49	17	231	～ 499
27	2020	3	19 ～ 20	タクシー車内で、不特定多数のお客様との近接や接触の機会が多く、勤務中は、マスクを着用していたが、PCR検査で陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	46	90	911	～ 499
28	2020	3	11 ～ 12	迎車のお客様を迎えに行き、到着後ドアサービスをするとき、後方から車両が来たので、少し動かそうと運転席に戻る際、つまずいて転倒し、左手首下部を骨折した。	60	2	417	～ 299
29	2020	3	21 ～ 22	路上で停車するためバックしているとき、右側を通過する車両があったため、ハンドルを右に切ったままバックし、設置してあった消火栓にぶつかって、頸椎を捻挫した。	57	17	231	50 ～ 99
30	2020	3	14 ～ 15	業務中、お手洗いへ行くため自宅に帰宅した際、自宅内のドアにぶつけた左足親指を骨折した。	44	3	418	10 ～ 29
31	2020	3	6 ～ 7	喉の痛みと発熱の症状があり、症状が悪化して肺炎を起こした。PCR検査を受けたところ、新型コロナウイルス感染症の陽性判定となった。	43	90	911	～ 299
32	2020	3	8 ～ 9	タクシー運転中、赤信号のため停車した際、車両に追突された。その際、頸部・背部・腰部に挫傷を負った。	44	17	231	～ 299
33	2020	3	23 ～	タクシー乗り場で並んでいたところ、飲酒運転の相手方車両にノーブレーキで追突された。その衝撃で、胸部痛、頸部痛、外傷性頸部	60	17	231	～

			24	症候群を発症した。				299
34	2020	3	13 ～ 14	お客様の降車を手伝っていた際、左手でお客様の体を支えていたが バランスを崩したので、右手で車のピラーを持ったところ、ドアと ピラーの間に挟まれて打撲した。	52	7	231	50 ～ 99
35	2020	4	13 ～ 14	車庫内でタクシーを修理工場に持っていこうとトラックに積み込み 後、トラック荷台から飛び降りたとき、バランスを崩して尻もちを つき、左足腿骨を折った。	62	3	417	10 ～ 29
36	2020	4	15 ～ 16	乗車客の買い物荷物を持ち、玄関先に送り届けている途中、乗車客 自身が運転していた車椅子が転倒したため、乗車客を引き起こす 際、腰に負担が掛かり、急性腰痛症を発症した。	55	19	719	100 ～ 299
37	2020	4	2 ～ 3	事業所内駐車場の洗車場で、営業車両（タクシー）を洗車中、ごみ を捨てようとごみ箱に歩いて近付いたとき、足を取られて転倒し、 腰を強打して腰痛を発症した。	73	2	417	100 ～ 299
38	2020	4	13 ～ 14	足場仮設資材を現場に運び資材降ろし中、車から降りようとして着 地したときに右膝の靭帯を負傷した。	31	3	417	1～ 9
39	2020	5	15 ～ 16	営業走行中、前方不注意により、信号待ちで停車中の相手車両に、 時速40kmで追突した際、腰部打撲を負った。	70	17	231	100 ～ 299
40	2020	5	5 ～ 6	会社構内にて、バックで車庫入れのハンドル操作をしていた際、右 手をひねり、右肩腱板断裂を負った。	64	19	231	100 ～ 299
41	2020	5	22 ～ 23	タクシー営業業務中に対向車（運転手は酒気帯び運転）がセンター ラインを越えて、当社車両の右側面に衝突し、肋骨骨折、左肘・膝 に擦過傷、右手挫傷を負った。	72	17	231	100 ～ 299
42	2020	5	17 ～	営業所内で、タクシーの車椅子用スロープを設置練習中、車内で尻 もちをつき、腰部・左肩関節・左足関節・右足に挫傷を負った。	59	3	231	300 ～

			18						499
43	2020	6	1 ～ 2	空車で坂を上っているときに、左カーブだったため、曲がろうとしたが速度が出ていた上に雨が降っていたため、スリップして街路灯に衝突し、腰部挫傷を負った。	70	17	231	～ 299	
44	2020	6	7 ～ 8	空車で走行中、両替のため付近のコンビニへ行こうと停車して向かうときに、道路の段差につまずいて転倒した際、右頬を打撲、右腕に裂傷を負い、左掌を出血した。	72	2	419	～ 499	
45	2020	6	4 ～ 5	所内で洗車時、脚立より下りようとしたところ、足を滑らせて脚立に体を打ち、肋骨を折った。	58	3	371	50 ～ 99	
46	2020	6	10 ～ 11	乗務中、交差点前で停車していたところ追突され、頸椎を捻挫した。	52	17	231	500 ～ 999	
47	2020	6	12 ～ 13	会社構内でトイレに向かって歩いていたとき、段差につまずいて転倒し、左肩を骨折した。	75	2	417	50 ～ 99	
48	2020	6	1 ～ 2	泥酔したお客さまを乗せて走行中、態度が悪いと言いがかりをつけられ、車内備品を奪おうとしたため交番に助けを求めた。その際、警官がおらず、交番所の電話を掛けようとしたところ、お客さまに追いかけて拳で頭を殴られ、頭頂部打撲、急性ストレス障害を発症した。	54	90	921	100 ～ 299	
49	2020	6	19 ～ 20	車両の清掃をするため、路上で下車して助手席側のドアを開ける際、足を滑らせて側溝（約1m）へ落ちて肋骨を折った。	60	2	417	50 ～ 99	
50	2020	7	14 ～ 15	整備工場内の屋根裏に取り付けてある鉄柱を取り外すため、鉄柱をワイヤーで吊り上げ、作業車に乗って鉄柱を外すとき、下に落ちて右手にぶつかり、右手親指を骨折した。	62	4	521	50 ～ 99	

51	2020	7	23 ～ 24	タクシー乗務終了後、会社へ帰庫し、タクシー車両を洗車中に、柄 のついたブラシを洗剤の入ったバケツに突っ込んだところ、飛び 散った洗剤が目の中に入って左目に炎症をおこした。	63	12	519	～ 299	100
52	2020	7	20 ～ 21	タクシー営業で業務中、両替のためコンビニに立ち寄った後、車両 に乗車する際、後方より走行してきた相手方車両の左サイドミラー が、右腕に接触し、右上腕部を打撲した。	73	6	231	～ 299	100
53	2020	7	11 ～ 12	交差点で、信号待ちで停車中、追突され、外傷性頸部症候群を負っ た。	35	17	231	～ 499	300
54	2020	7	23 ～ 24	タクシーで送迎後、料金精算する際、お客様に突き飛ばされ転倒し た。このとき、右足を骨折した。	61	6	911	～ 299	100
55	2020	7	0 ～ 1	タクシードライバーとして営業中に新型コロナウイルスに感染し た。	69	90	911	～ 299	100
56	2020	7	21 ～ 22	業務中、交差点にて赤信号で停車中に追突されて頸部を捻挫した。	30	17	231	～ 299	100
57	2020	7	12 ～ 13	会社2階事務所から、1階に通じる階段を下りるとき、足を踏み外 し、腰部・両膝・左仙骨部打撲、左膝部に挫創を負った。	51	1	413	～ 49	30
58	2020	8	8 ～ 9	事務所内から営業車に移動する際、玄関前の階段を踏み外して転倒 し、右足踝を骨折した。	48	1	413	～ 29	10
59	2020	8	18 ～ 19	営業所のタクシー用車庫内で、洗車のため靴をゴム長靴に履き替え る際に、体のバランスを崩し、立て直そうとしたときに、左足踵を コンクリートの床に強打した。	69	2	417	1～ 9	10





69	2020	9	4 ～ 5	タクシー乗務員として帰庫の途中、赤信号停止中に法人タクシーに追突され、頸椎に捻挫および腰背部に挫傷を負った。	70	17	231	100 ～ 299
70	2020	9	14 ～ 15	マイクロバス運転手の日報の回収をしていたところ、小雨で濡れたアスファルトに足を取られ、滑って転んだ際、右手首および右足脛を骨折した。	63	2	417	300 ～ 499
71	2020	9	11 ～ 12	乗客のお宅で、タクシー乗務中、車に走って戻る際、つまずき転倒した。そのとき、右肋骨に挫傷を負った。	54	2	416	100 ～ 299
72	2020	9	15 ～ 16	ガソリンスタンドで、給油のため停車する際、ブレーキとアクセルを踏み間違え、コンクリート壁に衝突し、死亡した。	68	17	231	50 ～ 99
73	2020	9	15 ～ 16	車椅子利用のお客さまの降車手伝いをしていたとき、腰を圧迫骨折した。	70	19	911	50 ～ 99
74	2020	9	15 ～ 16	駐車場で、忘れ物を取りにきた乗務員がバックで発車した際、後ろを歩いていた被災者に接触し、首・腰に外傷性座骨神経痛を負った。	63	6	231	10 ～ 29
75	2020	10	6 ～ 7	タクシー業務中、交差点で信号待ちをしていたところ、相手車両に追突され、左上肢および左下肢、頸椎を捻挫した。	47	17	231	30 ～ 49
76	2020	10	11 ～ 12	駅のタクシー乗り場で、お客様の荷物を持ち上げて、トランクに入れようとした際、左上腕骨外側上顆炎および両手根管症候群、頸部神経根症を発症した。	64	19	611	300 ～ 499
77	2020	10	23 ～ 24	店舗駐車場で、代行運転のために客車に乗り込もうとしたところ、車止めに引っ掛かって転倒し、左腓骨と脛骨を折り、靭帯を損傷した。	42	2	417	50 ～ 99



86	2020	11	21 ～ 22	押しボタン式信号交差点でタクシー業務中、右側から来た軽自動車と衝突し、左小指を骨折した。	56	17	231	30 ～ 49
87	2020	12	14 ～ 15	モータープール内で、駐車区画間を移動する際、路面凍結のため転倒して左足首を骨折した。	51	2	719	500 ～ 999
88	2020	12	10 ～ 11	交差点で、当方空車で赤信号にて停車中、後方から走行してきた相手車が凍結路面でスリップして衝突してきて、外傷性頸椎椎間板ヘルニアを発症した。	60	17	231	100 ～ 299
89	2020	12	23 ～ 24	タクシーでお客様の目的地に到着し、車から降りたのを確認した後、座席が汚れていたため、手で払ったところ、車外から、一方的に大声で怒鳴られて「降りてこい」と言われた。その後、後方から一方的に倒され、馬乗りになって首を絞められるなどの身体的暴力を受け、首、両肘、肩に打撲を負った。	51	90	921	50 ～ 99
90	2020	12	21 ～ 22	目的地に進行中、交差点手前で緊急車両の接近を認め減速したところ、相手方車両に追突され、頸部を捻挫した。	63	17	231	300 ～ 499
91	2020	12	1 ～ 2	タクシー営業中、相手方車両が突然左に車線変更したため接触し、外傷性頸部症候群を発症し、右肩関節打撲捻挫を負った。	47	17	231	500 ～ 999
92	2020	12	21 ～ 22	路上を走行中、センターラインを超過して走行してきた対向相手車両と衝突し、頸椎を捻挫した。	59	6	231	50 ～ 99
93	2020	12	9 ～ 10	乗務員としてタクシーを運転中、信号のない交差点で出会い頭に他の乗用車と衝突し、腰椎を捻挫した。	62	17	231	50 ～ 99
			14	車両のシートカバーのしわを伸ばそうとしたところ、取り付け座席				50

94	2020	12	～ 15	に手を入れた際、右手中指筋切れを負った。	58	19	379	～ 99
95	2020	12	～ 19 20	バス運行のため発車後、乗用車が追突し、腰椎椎間板ヘルニアを発症した。	42	19	921	100 ～ 299
96	2020	12	～ 22 23	業務中、酔った乗客（男性1名）を駅に送り、降車する前に言いがかりをつけられて、車内で左耳の後ろ辺りを殴られた。その後、警察に行く伝えて降車したところ、さらに殴りかかられてもみ合いになり、手・腰他に骨折・打撲他を負った。	60	6	921	100 ～ 299
97	2020	12	～ 2 3	走行中、左後方よりきた相手車両がウインカーを出さずに、突然、自車の前に車線変更してきて接触し、腰椎を捻挫した。	72	17	231	—
98	2020	12	～ 17 18	営業所の更衣室から出ようと、鉄製の扉（引き戸）前に差し掛かったところ、同僚が外から入ろうと扉を開いたため、扉の角が額に接触して裂傷を負った。	73	7	921	100 ～ 299
99	2020	12	～ 22 23	空車にて道路を走行中、前方の車両が左折したため自車も減速したところ、後続の車両に追突されて頸部挫傷・腰部打撲を負った。	34	17	231	100 ～ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。